

Title	表紙、プログラム、奥付
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 39
Issue Date	2024-10-26
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/19451
Rights	本著作物は研究・イノベーション学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Research Policy and Innovation Management.
Description	

講演要旨集

研究・イノベーション学会

第39回 年次学術大会

2024.10.24 ~ 10.30 オンライン開催

第 39 回 年次 学術 大会

講 演 要 旨 集

2024 年 10 月 24 日 (木) ~ 10 月 30 日 (水)

オンライン開催

研究・イノベーション学会

Japan Society for Research Policy and Innovation Management

一般講演要旨集

企画セッション

10月24日(木)18:00～20:00 (オンライン開催)

SP01 「いま押さえておくべきリスクマネジメント・コンプライアンス」(主催:研究・イノベーション学会 研究コミュニティのリスクマネジメント・コンプライアンス研究懇談会)

10月30日(水)18:00～20:00 (オンライン開催)

SP02 「『日本語学術論文』即時オープンアクセス義務化を巡る論点」(主催:研究・イノベーション学会 大学経営研究懇談会)

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)① 座長 林 聖子	一般講演 〈ホット 이슈〉 いま「研究力」をどう捉えるかーエビデンスをめぐる多様な視点① 座長 七 丈 直 弘	一般講演 〈ホット 이슈〉 パンデミック環境において組織が失ったこと、得たこと① 座長 三 木 基 実	一般講演 〈ホット 이슈〉 経済安全保障、地政学、グローバルサウス① 座長 野 呂 高 樹	一般講演 産官学連携・地域① 座長 奥 山 亮	一般講演 イノベーション・起業① 座長 藤 原 孝 男	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)① 座長 中 田 行 彦	
9:00	1A01 国内SIerの自社が提供する“これからの価値”について ○小林正典(東京理科大/大興電子通信), 日戸浩之(東京理科大)	1B01 学際コミュニケーションの分析 その1: ネットワーク解析による対話中の思考プロセスの可視化 ○大木 有(立正大), 土田 亮(日本学術振興会), 佐藤啓明, 桑島修一郎(京大)	1C01 パンデミック環境において組織が得たこと、失ったこと ○西原一嘉(大阪電通大), 三木基実(横国大), 苗村昭夫(ユニックス), 高田耕平(高田プランニング), 大槻眞一(阪南大)	1D01 製造技術の時代的刷新: 脱炭素に向けたモノづくり力とグローバルサウスのDX起爆力の融合ー日印脱炭素協力によるジュガード世界標準化との共進 ○渡辺千仞(東工大), 藤 祐司(東北学院大)	1E01 産学連携プロジェクトにおける企業および大学研究者の心理学的組み合わせが成果に及ぼす影響分析 ○佐々木達郎(NISTEP), 隅藏康一(政研大), 池内健太(経済産業研究所/NISTEP), 登坂万結, 野村ともこ, 上島早織, 岩崎明子, 白井聡(三菱電機)	1F01 大学の能力獲得プロセスの視点による大学発ベンチャー創出要因の整理 ○伊藤 伸, 渡部俊也(東大), 荒木寛幸(NISTEP)	1G01 日本企業のロシアを拠点としたグローバル・イノベーション・ネットワーク ○近藤正幸(開志専門職大)	9:00
9:20	1A02 Assessing the Evolution of Cultured Meat Technology: A Patent Analysis Approach ○ Chong Yu, Koichiro Okamura (関西学院大)	1B02 学際コミュニケーションの分析 その2: 質的内容分析による対話中の個人々の思考プロセス変化と知識統合の類型化 ○土田 亮(東大), 大木有(立正大), 佐藤啓明, 桑島修一郎(京大)	1C02 パンデミック下での再生可能エネルギー取組みの検証 ○本庄孝子(元産総研), 西原一嘉(大阪電気通信大), 大槻眞一(元阪南大)	1D02 製造技術の時代的刷新: 脱炭素に向けたモノづくり力とグローバルサウスのDX起爆力の融合ーグローバルサウスに倣うビジネスモデルの刷新 ○藤 祐司(東北学院大), 渡辺千仞(東工大)	1E02 大型産学共同研究におけるリーダーに関する研究 ○西尾好司(文教大)	1F02 フロントランナーの意思決定のスタイルと影響力 ○板谷和彦(香川大)	1G02 ドイツ企業のロシアを拠点としたグローバル・イノベーション・ネットワーク ○近藤正幸(開志専門職大)	9:20
9:40	1A03 発表中止	1B03 被引用数Top10%論文の指標としての特性とその位置づけの変化: 中国やグローバルサウスの台頭の観点から ○村上昭義, 伊神正貴(NISTEP)	1C03 パンデミックに立ち向かったNPOの活動 ○谷口邦彦(関西産業活性化協議会)	1D03 国際オープン化に伴うリスクの具体事例に関する調査研究 ○山越祥子(筑波大)	1E03 拠点形成事業を通じた産学連携機能の強化に関する一考察 ○黒河昭雄(神奈川県立保健福祉大), 樋原伸彦(早大)	1F03 国内スタートアップの成長に寄与する経営者の評価指標に関する研究 ○高木一樹, 水原善史, 倉敷哲生(阪大)	1G03 中国における日中自動車メーカーの競争力の分析 ○REN YANLIN(亜細亜大)	9:40

10月26日(土)10:00~10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
10:00	1A04 自動車電装品小型モータ市場における技術マーケティングの研究～電動化イノベーション事例における自転車メーカーの競争優位性～ ○木村正秋, 日戸浩之 (東京理科大)	1B04 研究室・研究グループの研究力にかかわる指標群の提案 ○伊神正貫, 山下 泉, 村上昭義 (NISTEP)	1C04 パンデミックの機会に地域整備に取り組んだ地方自治体の活動 ○谷口邦彦 (関西産業活性化協議会)	1D04 討論	1E04 共創の場形成支援プログラムにおける産学官共創システムの構築に向けた取組 ○松尾敬子, 黒木彩香 (JST), 澤谷由里子 (名古屋商科大)	1F04 起業家の自信過剰がスタートアップの企業経営に与える影響 ○阿知和勇人 (愛知学院大)	1G04 国際認証規格を活用した持続的な品質経営戦略の検証 ○高濱優宏, 玉田俊平太 (関西学院大)	10:00
10:20	1A05 セルロースナノファイバーの計量書誌学的検討と工業的利用 ○足立零生, 宮下修人, 仙石 慎太郎 (東工大)	1B05 討論	1C05 討論				1G05 Transformative Innovation Policy in the Regions of Japan ○飯塚倫子 (GRIPS)	10:20
10:40								10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)② 座長 板谷和彦	一般講演 〈ホット 이슈〉 いま「研究力」をどう捉えるか—エビデンスをめぐる多様な視点② 座長 伊神正貴	一般講演 〈ホット 이슈〉 パンデミック環境において組織が失ったこと、得たこと② 座長 大槻眞一	一般講演 人材① 座長 藤 祐 司	一般講演 産官学連携・地域② 座長 西尾好司	一般講演 イノベーション・起業② 座長 伊藤 伸	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)② 座長 近藤正幸	
10:50	1A06 地域産学官連携スタイル掘切川モデルの進化 ○林 聖子(亜細亜大)	1B06 我が国の研究基盤と技術人材に求められることとは ○佐々木隆太(北大), 荒砂 茜(東海大), 渡邊万記子, 隅藏康一(政研大)	1C06 大阪大学感染症総合教育研究拠点(CIDER)について ○谷口邦彦(関西産業活性化協議会)	1D06 博士課程進学者数に関する統計的因果探索と交絡因子の取り扱い ○高山正行(NISTEP/滋賀大), 小松尚登(滋賀大/理研), 前田高志ニコラス(学習院大/NISTEP/滋賀大/理研), 三内顕義(京大/NISTEP/滋賀大/NII/東大), 小柴 等(NISTEP/滋賀大), 清水昌平(滋賀大/NISTEP/理研)	1E06 4重らせんの発展と中間組織 ○要田徳子(経産省), 桑嶋健一(東大)	1F06 中小企業におけるイノベーションの阻害要因と解決方向に関する提言 ○玉田泰士(立教大)	1G06 日本企業の研究開発投資多角化のネットワーク分析 ○宮澤俊憲(東京成徳大)	10:50
11:10	1A07 グローバルサウスへの進出に際しての共創の必要性に関する研究 ○亀谷祥治(対外経済貿易大)	1B07 政策立案・政策評価のための研究データ基盤 ○七丈直弘(一橋大)	1C07 コロナ禍をのりこえて—社会の変化とシニアライフ— ○小池正夫(阪大)	1D07 博士人材追跡調査からみる博士人材のキャリアトレンドの変化 ○川村真理(NISTEP)	1E07 Industry on Campus ～共同研究講座・協働研究所の多様性～ ○安田 誠, 荒平智子(阪大)	1F07 オープンイノベーション論からエコシステム概念に至る理論的系譜の考察 ○山田貴子(立命館大)	1G07 シャープ再崩壊:イノベーション軽視と組織間関係不全で崖っ縁へ ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	11:10
11:30	1A08 中小企業の研究開発とイノベーションに関する考察 ○LIU XIAO(亜細亜大)	1B08 主要国の研究大学に対する支援メカニズムにおけるエビデンスの活用と課題 ○遠藤 悟(JST)	1C08 コロナ禍の経験から学んだ大阪公立大学 vision2030—大阪発、総合知で未来社会を創造する大学へ— ○井端雅一(大阪公立大)	1D08 企業の博士人材採用に関する実証研究:民間企業の研究活動に関する調査を用いた分析 ○北島謙生, 佐々木達郎, 富澤宏之(NISTEP)	1E08 研究成果の普及を推進するイノベーションの相互作用を生み出す研究体制 ○入谷 京(東京農工大), 江藤 学(一橋大), 三沢和彦(東京農工大)	1F08 コロナショック下での債務超過バイオ企業のポート分布とR&D生産性の相違 ○藤原孝男(豊橋技術科学大/JST)	1G08 成長する事業ドメインの組み合わせについて ○小淵照見, 日戸浩之(東京理科大)	11:30

10月26日(土)11:50~12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	1A09 日本版ライドシェアの課題と処方箋 ○中村吉明(専修大)	1B09 大学等の研究力強化における中規模研究設備の位置づけと実態 ○榎飛雄真, 江端新吾(研究基盤協議会), 安藤二香(未来工研)	1C09 パンデミックと我が国のデジタルヘルス、AI創薬 ○伊藤真里(阪大) 討論	1D09 令和5年度 博士(後期)課程1年次における進路意識と経済状況に関する調査 ○齋藤経史(NISTEP)	1E09 日本の創薬イノベーションエコシステムの概況 ○奥山 亮(立命館アジア太平洋大)	1F09 経営危機下におけるリアルアントレプレナーのエフェクチュアルな行為: 中国の民間起業家である俞敏洪の事例からの命題 導出 ○黄 琪(岡山大)	1G09 オープンイノベーション1.0とオープンイノベーション2.0の間 ○樋口裕思(北陸先端大)	11:50
12:10	1A10 介護ロボット開発におけるユーザー抵抗感低減の取り組み ○川合奈穂子(名古屋大)	1B10 大学等の研究力強化に関わる事業をめぐる基本的考え方の変遷 ○佐藤 靖(新潟大), 松尾敬子, 菊地乃依瑠(JST)	1C10 討論				1G10 企業のオープンイノベーション活動の実態に関する調査: 民間企業の研究活動に関する調査結果より ○佐々木達郎(NISTEP)	12:10
12:30	1A11 持続的成長のためにどのような新規事業に取り組むか~無菌工場における蚕の養殖および加工・販売の提案~ ○中根友理(大成建設), 井上悟志(東京理科大)	1B11 討論						12:30
12:50								12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)③ 座長 中村吉明	一般講演 科学と社会① 座長 開本 亮	一般講演 研究・イノベーション政策 ① 座長 黒河昭雄	一般講演 知的財産 座長 長谷川 光一	一般講演 産官学連携・地域)③ 座長 能見利彦	一般講演 技術経営(教育・育成)① 座長 中山敬太	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)③ 座長 小沼良直	
13:30	1A15 NEDO採択審査委員会運 営に関する一考察～模 擬公募研修の分析～ ○前野武史, 和田祐子, 山本航介, 堀 尋之, 田 崎芳郎, 西尾昌二, 薄井 由紀(NEDO), 井上悟志 (東京理科大)	1B15 新興技術の組み合わせ における無知の領域と社 会受容(AI 群飛行による ドローン運用のケース) ○佐々木一, 鈴木真二 (東大)	1C15 研究助成機関の役割と成 り立ちからの考察ーフィ ンランドの研究助成機関 を例にー ○望月麻友美(阪大), 岡嶋裕子(京都先端大)	1D15 特許出願における発明者 の識別ー二値分類による 識別手法の性能評価ー ○細野光章(NISTEP/ 東海国立大学機構), 中 山保夫, 富澤宏之 (NISTEP)	1E15 データ科学をハブとした 先端研究のヨコ串連携・ 起業化への取組～千葉 大の学内特区・DSCの チャレンジ ○斎藤尚樹(千葉大)	1F15 社会人/専門職大学院 における実践的リサーチ デザインの検討 ○小野田敬(東工大), 伊藤泰信(北陸先端大)	1G15 NEDO研究開発プロジェ クトにおけるリスクマネジメ ントの高度化に関する考 察～公開情報を用いた 分析～ ○小川 康(インテグラ ー), 和田祐子, 堀 尋 之, 田崎芳郎, 前野武史 (NEDO)	13:30
13:50	1A16 NEDOの幅広いネットワ ークを活用したプロジェクト 遂行に関する取り組み (グリーンイノベーション基 金 CO ₂ の分離回収等技 術開発の事例) ○大城昌晃(NEDO)	1B16 ゲーム実況動画による科 学コミュニティ拡大戦略の 可能性 ○越田航平, 黒木裕鷹, 木村英一郎(東工大)	1C16 英国における「政策のた めの科学」に関する取組 の一考察ーCAPE (Capabilities in Academic Policy Engagement)を中 心にー ○野呂高樹(未来工研/ 政研大)	1D16 開発途上国における知的 財産制度が国の発展へ 与える影響の研究 ○谷治和文(成城大)	1E16 日本企業の国際産学共 同研究のバリアとドライ バー ○村上由紀子(早大)	1F16 請負型システム開発現場 における新たなリーダー シップ理論～レゴ型リー ダーシップの提案と性格 診断を活用した事例研究 ～ ○稲葉知行(東京理科大 /DSR), 日戸浩之(東 京理科大)	1G16 NEDO研究開発プロジェ クトにおけるリスクマネジメ ントの高度化に関する考 察～プロジェクト関係者 へのヒアリングを踏まえた 分析～ ○和田祐子(NEDO), 小 川 康(インテグラート), 堀 尋之, 田崎芳郎, 前 野武史(NEDO)	13:50
14:10	1A17 地域中小建設業の技能 者支援PF構築による社会 課題解決の提案 ○清原 亮(東京理科大 /安藤・間), 田村浩道 (東京理科大)	1B17 青森県六ヶ所村のエネル ギー産業立地と環境科学 技術研究所の取組みに ついて ○角田英之(環境科学技 術研究所)	1C17 オランダの研究評価改 革: 政策研究エコシステム の観点から ○岡村麻子(NISTEP)	1D17 アレグラ®錠の立体商標 登録は後発医薬品の外 観に影響したのカーフェ キシソフェナジン塩酸塩錠 「杏林」の場合ー ○曾我 諒(日大)	1E17 誰のものでもない仕事に 取り組むボランティアの研 究ー里山保全、企業内自 主活動のケーススタディ を通じた新たなガバナン スモデルの追求ー ○山口圭介(東京理科大 /ライフスケープマーケ ティング), 日戸浩之(東 京理科大)	1F17 事業存続と早期再浮上へ の鍵～価値創造のため の実行力に関する考察 ○松木義成, 田村浩道 (東京理科大)	1G17 R&D部門におけるリサー チシステムの構想および 試行 ○余平哲也, 岸 和人, 平野由希子, 伊藤達雄, 加藤 勉, 山田勝幸(リ コー)	14:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:30	1A18 『顧客から選ばれるゼネコン』のビジネス企画提案～建物×再生可能エネルギーを事例に～ ○小山 明(東京理科大／大成建設), 井上悟志(東京理科大)	1B18 バイオエコノミーの実現に向けたバイオものづくり関連政策のランドスケープの可視化 ○松尾真紀子(東大), 田沼伸章(文科省), 松本拓郎(内閣府), 石塚大輔(経産省), 城山英明(東大), 蓮沼誠久(神戸大), 立川雅司(名古屋大)	1C18 戦略的知性の批判的実在論 ○吉澤 剛(関西学院大)	1D18 株式市場反応を通じた日本の特許価値の評価 ○三浦貴嗣, 玉田俊平太(関西学院大)	1E18 企業取締役会における人文社会系分野の知の活用方法の一考察～2017-22年売上高上位200社の統計比較から～ ○南 了太(京都精華大)	1F18 “対話を促進する俯瞰図”教育のイノベーションに関する一考察(12) ○小粥幹夫(ひとつなぎの会)	1G18 企業研究所における戦略立案のためのポートフォリオマネジメント実践—mercari R4Dを事例に— ○多湖真琴, 井上眞梨, 藤本翔一(メルカリ)	14:30
14:50	1A19 ゼネコンによる宇宙産業へのアプローチ ○中村孝博(大成建設), 井上悟志(東京理科大)	1B19 生命科学分野研究者における研究公正と評価に対する意識 ○標葉隆馬(阪大), 田中智之(京都薬科大), 小出隆規(早大), 加納圭(滋賀大), 鶴田想人(阪大)	1C19 トランスフォーマティブ・イノベーション政策への転換に向けた総合知の可能性と課題 ○藤川真央(三菱総研), 田原敬一郎(未来工研)	1D19 日本の工作機械産業における持続的競争優位の要因分析 ○柿谷鈴菜, 長谷川光一, 桐田陽介(大阪工大)		1F19 システム構築において直面する顧客との期待ギャップを解消する～中堅SIerのための顧客期待値を可視化するモデルの提案～ ○尾崎一穂, 田村浩道(東京理科大)	1G19 科学者はいかにして不可能な研究から画期的イノベーションを導出したのか? : ノーベル賞を受賞した青色LED研究の事例研究 ○馬場靖憲(麗澤大), 柴山創太郎(東大)	14:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)④ 座長 谷 治 和 文	一般講演 科学と社会② 座長 角 田 英 之	一般講演 研究・イノベーション政策 ② 座長 高 山 正 行	一般講演 人材② 座長 斎 藤 尚 樹	一般講演 分析と評価① 座長 細 野 光 章	一般講演 <ホット 이슈> イノベーション・エコシ テムにおける標準のリ ポジショニング① 座長 南 了 太	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④ 座長 馬 場 靖 憲	
15:20	1A20 発表中止	1B20 第12回科学技術予測調 査ビジョニング調査:市民 アンケート調査からのナ ラティブの抽出 ○岡村麻子(NISTEP), 山田光花莉(NISTEP/ 信州大)	1C20 研究力低下時期における 国立大学関連施策 ○磯谷桂介(中部大)	1D20 中国の科学技術人材育 成・支援策における明暗 ○松田侑奈(JST)	1E20 小売実店舗における販売 促進施策の効果検証モ デルについての研究 ○飯塚剛士(東京理科大 /イオン), 日戸浩之(東 京理科大)	1F20 デジュール/デファクト標 準と市場メカニズムー NACSの事例から ○福永敬一, 坂元耕三 (日本規格協会)	1G20 日本企業のイノベーショ ン・マネジメント: ボトル ネックの解消に向けた方 策 ○隅藏康一(政研大), 榎場博文, 三原祐治 (MPUF)	15:20
15:40	1A21 中小製造業のデジタル技 術を活用したビジネスの 変革プロセス ○野村敏弘(東京理科 大)	1B21 STEM分野の女性活躍 の一考察(ヘンリー・ダイ アーからマリー・キュリー) ○吉祥瑞枝, 守 量子 (サイエンススタジオ・マ リー)	1C21 失われた30年の技術指 標、経済指標と考察 ○能見利彦(東京情報デ ザイン専門職大)	1D21 韓国における半導体・AI 分野の高度人材育成戦 略 ○安 順花(JST)	1E21 東証の低PBRは正要請 に対する企業と市場の反 応~各社の施策を評価 するフレームワークにつ いての提案~ ○田村浩道(東京理科 大)	1F21 グローバル認証機関の動 向分析; 持続的発展の状 況を探る ○坂元耕三, 福永敬一 (日本規格協会)	1G21 デジタル化に向けての企 業活動に関するアンケ ート調査 ○小沼良直(未来工 研), 高梨千賀子(東洋 大), 安本雅典(横国 大), 手嶋達也(日立製 作所), 水上 潔, 中島一 雄, 大塚和久(ロボット革 命・産業IoTイニシアティ ブ協議会)	15:40
16:00	1A22 DXを支えるスタッフ組織 の機能設計 ○佐々木雄生(東京理科 大/Works Human Intelligence), 田村浩道 (東京理科大)	1B22 被災地への科学技術イ ノベーションに必要な要件 に関する検討 ○小松原康弘, 井ノ口宗 成(富山大)	1C22 研究利用の条件・プロセ ス・アプローチに関する 試論 ○黒河昭雄(神奈川県立 保健福祉大), 菊地乃依 瑠(政研大)	1D22 スマート・ネーションを目 指した人材育成・確保政 策の展開: シンガポール の事例 ○斎藤 至(JST)	1E22 先端技術を用いた事業 に関する企業価値評価 ~web3.0の市場評価~ ○砂川和雅(東京理科 大)	1F22 不確実性リスクに対する 予防的標準化の有効可 能性についてーナノ・マ イクロプラスチック汚染対 策と「標準化」イノベー ションの関係性の観点からー ○中山敬太(日本都市セ ンター)	1G22 研究開発における技術探 索と企業業績との関連性 について ○竹上慎志(東京理科大 /サンケン電気)	16:00

10月26日(土)16:20～17:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場		
16:20	1A23 デジタル時代のB2B市場におけるコミュニケーション活動の有効性に関する調査研究～市場のライフサイクルと自社の優位性に基づくコンテンツジェネレーション・アプローチの提言～ ○笠原英一(立教大), 中島成晃(アジア太平洋マーケティング研究所)	1B23 協働、共創のパターン・ランゲージの実践と考察 ○大西有子(同志社大), 菊地直樹(金沢大)	1C23 EBPMにおける非標準誤差 ○長谷川光一(大阪工大)	1D23 特許情報分析による組織内外技術系人材の可視化 ○岸 和人, 余平哲也, 平野由希子, 山田勝幸, 伊藤達雄, 加藤 勉(リコー)	1E23 TCEの視点からTSMCの海外直接投資戦略に対する一考察 ○李 方堃(神戸大), 王于愷(立命館大)	1F23 討論	1G23 研究者のストークス類型を用いた共同論文創出の予測計算 ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大), 杉山典正(大阪工大)	16:20	
16:40	1A24 DXプロジェクトの成功要因に関する調査研究～戦略論と組織論の統合的なアプローチ～ ○笠原英一(立教大), 中島成晃(アジア太平洋マーケティング研究所)	1B24 先端科学技術の社会実装をめぐる「ELSIイノベーション」の必要性と可能性について～「倫理(E)のイノベーション」と「法(L)のイノベーション」の相互補完性の観点から～ ○中山敬太(日本都市センター)	1C24 次世代医療基盤法制定に係る実際の効果や課題点についての分析 ○大野智裕(政研大/国立感染症研究所), 隅藏康一(政研大)					1G24 DX時代の大学知財マネジメントの在り方～医療研究データの取り扱いを中心に～ ○内海 潤(ティアリサーチコンサルティング), 神谷直慈(かみや特許事務所), 天野 斉(北大)	16:40
17:00								17:00	

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑤ 座長 市川 類	一般講演 〈ホット 이슈〉 経済安全保障、地政学、 グローバルサウス② 座長 標葉 隆馬	一般講演 〈ホット 이슈〉 パンデミック環境におい て組織が失ったこと、得た こと③ 座長 桑島 修一郎	一般講演 〈ホット 이슈〉 再生的経済社会に向け た技術経営① 座長 西中美 和	一般講演 イノベーション・起業③ 座長 内海 潤	一般講演 〈ホット 이슈〉 イノベーション・エコシ テムにおける標準のリ ポジショニング② 座長 赤池 伸一	一般講演 〈ホット 이슈〉 産業界主導による企業 間・異分野連携促進と人 財育成 座長 林 隆之	
9:00	2A01 ビジネス世界でのニッチ・ ジェネラリスト戦略とは？ ○竹内稔登(東京理科大 /メルコ), 若林秀樹, 小 林 憲司(東京理科大)	2B01 WIPO知財新条約からみ る、伝統知識保護とグ ローバルサウス～我が国 の対応を考える ○駒谷剛志(神戸大)	2C01 コロナ禍の終焉とワクチン (治療薬ゾコバとは。2 類から5類で変わったこ と。日本のワクチン行政で 得たことはあるのか?) ○豊田 繁(青石)	2D01 人口減少に貢献する半 導体デジタル産業～自 治体消滅を食い止める ○若林秀樹(東京理科 大)	2E01 スタートアップエコシステ ム形成に向けたSBIR制 度の国際比較—スタート アップエコシステム形成 の成功要因についての 考察— ○藤田正典, JEONG Inho, JOO Jaehong, 野 瀬ひかる(立命館アジア 太平洋大)	2F01 地球規模課題に対する イノベーション創出と実 装へ。～進むグローバ ル枠組み標準化～ ○佐藤むつみ(JST)	2G01 現場監督・作業者が不足 する時代におけるDXを活 かした建設業の「ヨコウ ケ」ビジネス提案 ○齋藤祐磨, 若林秀樹 (東京理科大)	9:00
9:20	2A02 企業活動における「妄想 」×「アート」=「妄想 絵」の活用(Ⅱ) ○高野浩二(東京理科大 /メルコホールディング ス), 若林秀樹, 小林憲司 (東京理科大)	2B02 新興企業のグローバルサ ウス等への海外展開に関 する事例研究 ○大坂吉伸(リバネス)	2C02 パンデミック時の新型コロ ナワクチンやその他事業 で、失ったもの得たもの ○盛本修司(モリモト医 薬)	2D02 ローカルフードサイクリ ング社のコンポスト事業～ サーキュラーエコノミーに 貢献する事業のビジネス モデルに関する一考察～ ○八神実優, 妹尾堅一郎 (産学連携推進機構)	2E02 Comparing diversities of startup ecosystems - Success factors for forming startup ecosystems - ○FUJITA Masanori, ZENG Ruonan, YU Shnho, WADA Kotaro, SURAPAKDEE Nitchakul, NA SONGKHLA Piyarin (Ritsumeikan Asia Pacific Univ.)	2F02 新たなデジタルインフラ 整備時代における公共シ ステムの在り方 ○西原健一(東京理科大 /日立国際電気), 若林 秀樹, 小林憲司(東京理 科大)	2G02 子供の人間形成における 社会共創プロジェクトの 役割～自律分散型コミュ ニティがつくる教育のミ ライ～ ○宮坂修平, 河野翔一, 羽生田悠, 山本晋也(法 政大)	9:20
9:40								9:40

10月27日(日)9:40～10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
9:40	2A03 無線工学をメタファーに 企業文化の定量化(Ⅱ) ○堂坂淳也(東京理科大 /日立国際電気), 若林 秀樹, 小林憲司(東京理 科大)	2B03 Inclusive Economic Development and Climate Change Mitigation Through Enhanced Innovations Impacting Nature Preservation and Carbon Management ○Gerald Hane(Hitachi Asia)	2C03 コロナ禍における感染予 防ナノファイバーフィル ターマスクの取組 ○山下義裕(福井大)	2D03 線形経済から循環経済へ の“バトンゾーン”をデザ インする～トランスフォーミ ングとメタモルフォーゼに 関する一考察～ ○妹尾堅一郎(産学連携 推進機構)	2E03 急成長するスタートアップ の成功要因:資金調達、 戦略および組織構造に ついて ○樋口広喜(やさしいビ ジネスラボ), 今川智美 (ビジネス・ブレイクス ルー大), 中川功一(やさ しいビジネスラボ)	2F03 エビデンスに基づく国際 標準化活動の提案～ ISO/IEC AI標準を対象と して～ ○竹内 翠, 大岩 寛(産 総研), 七丈直弘(一橋 大)	2G03 アカデミアと産業界の連 携によるイノベーション人 材の育成～大学外部法 人の役割～ ○犬塚隆志(つくばツイ ンスパーク), 岡本摩耶 (つくばツインスパーク/ ノクターンキャピタル)	9:40
10:00	2A04 ITメーカーの一次産業市 場参入の為のエコシステ ム形成と価値提供につい て ○渡辺弘治, 若林秀樹 (東京理科大)	2B04 討論	2C04 COVID-19における地域 社会の健康危機管理体 制構築への取り組み ○林 功(林医院), 原 秀憲(はらクリニック)	2D04 デジタル決済浸透時代に おける現金流通のサブラ イチェーンにおける課題 と最適化モデルの提案 ○高田 敦, 若林秀樹 (東京理科大)	2E04 The Effect of Industrial Clusters and Startup Agglomerations in the same Sector on Entrepreneurial Ecosystem: The Case of African Countries ○青木梨花(政研大)	2F04 討論	2G04 討論	10:00
10:20			2C05 討論	2D05 討論				10:20
10:40								10:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 AIと人間の共進化のための課題と展望 座長 加藤 浩	一般講演 〈ホット 이슈〉 いま「研究力」をどう捉えるかーエビデンスをめぐる多様な視点① 座長 隅 藏 康 一	一般講演 〈ホット 이슈〉 パンデミック環境において組織が失ったこと、得たこと④ 座長 馬 場 敏 幸	一般講演 〈ホット 이슈〉 再生的経済社会に向けた技術経営② 座長 若 林 秀 樹	一般講演 分析と評価② 座長 犬 塚 隆 志	一般講演 イノベーション・起業④ 座長 藤 田 正 典	一般講演 研究・イノベーション政策③ 座長 加 藤 敦 宣	
10:50	2A06 AI技術の進展の加速化の中での技術と制度の共進化メカニズムに係る考察 ○市川 類(一橋大)	2B06 ノーベル賞受賞者の主要研究とキャリア分析 ○川崎正貴(NISTEP/筑波大), 原 泰史(NISTEP/神戸大), 赤池伸一(NISTEP)	2C06 An Analysis of Impact of COVID-19 = Assessment of Damage and Preparation for Next Pandemics = ○Yaeko Mitsumori (阪大)	2D06 サステナビリティを推進する提供側組織と施策実施に関する文献調査 ○西中美和(香川大)	2E06 R&D費率・成長率・収益率・割引率の関係式の再考～事業価値評価に基づく定式化～ ○飯島良介, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2F06 スタートアップ企業の評価をOPM法で実施する場合の問題点に関する研究 ○小林憲司(東京理科大)	2G06 生成AI領域の形成過程(1):先導的研究体制の構築の国際比較 ○三浦崇寛(文科省), 林 隆之(政研大)	10:50
11:10	2A07 国内SME領域のマーケティング戦略における人工知能適用の効果と課題??～事例研究とベストプラクティスの提案～ ○久保広賢(立教大)	2B07 人文学研究者は研究の質・価値をどう認識し評価しているのか ○押海圭一(国文学研究資料館/政研大)	2C07 パンデミックを乗り越える企業連携・地域連携の事例 ○樋口元信(山口油屋福太郎)	2D07 〈サステナビリティ経営〉の組織構成員による受容度合いの測定方法について ○宮崎正也(名古屋大)	2E07 ダイナミックプライシング時代のメーカー戦略とは?～PC/家電小売市場におけるプライスマッチングの実態を解明～ ○真田典和(東京理科大/メルコ), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2F07 暗号資産関連領域における研究テーマとその変遷のメカニズム ○鈴木馨太郎, 七丈直弘(一橋大)	2G07 生成AI領域の形成過程(2):日本の研究者による新規領域への対応動向と課題認識 ○林 隆之(政研大), 三浦崇寛(文科省)	11:10
11:30	2A08 発表中止	2B08 コングロマリットの価値を最大化する頑強な研究開発ポートフォリオの設計 ○飯島良介, 若林秀樹, 田村浩道(東京理科大)	2C08 看護師シェアリングエコノミーの実証～分散型自律組織:人ではなくシステムを管理する～ ○羽生田悠, 河野翔一, 宮坂修平, 山本晋也(法政大)	2D08 ネイチャーポジティブはなぜ必要なのか～サーキュラーエコノミーの観点からの一考察～ ○八神実優, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)	2E08 公的研究開発投資のスピルオーバー効果に関する調査研究について ○中川尚志(文科省), 池内健太(経済産業研究所), 赤池伸一(NISTEP), 松尾浩道, 宗像扶早子(経済社会総合研究所)	2F08 エフェクチュエーション志向 VS コーゼーション志向は選択と経験によって決定されるか～日本の大企業における実証分析～ ○樋原伸彦, 池田真梨(早大)	2G08 生成AIや人工知能に関連する科学技術白書や科学技術関係予算の推移 ○岸本晃彦, 富澤宏之(NISTEP)	11:30
11:50								11:50

10月27日(日)11:50~12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	2A09 メーカー営業が販売店に対して提供できる新たな価値について考察～生成AIを活かしてエンドユーザーのニーズを把握し、営業を革新する～ ○右田将章(東京理科大/メルコ), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2B09 研究力には運が必要か ○井村亜矢(阪大)	2C09 医療イノベーションを生むDEI 発展形の“DEIJ (DEI + Justice)” ○内海 潤(ティアリサーチコンサルティング)	2D09 サークュラーエコミーにおけるトランスディプリナリー研究促進に向けたインタビュー調査 ○寒河江茜里, 木見田康治, 天沢逸里(東大)	2E09 企業の意思決定の重心における定量化研究(シリコンサイクルにしぶとく追従した中堅半導体企業のケーススタディ) ○草野隆介(東京理科大/日清紡マイクロデバイス), 若林秀樹(東京理科大)	2F09 民間研究支援サービスの可能性と課題 ○原田 隆(東工大)	2G09 設置法及び施行令に着目した主要政策の省庁間関連性に関する分析 ○井上悟志(東京理科大)	11:50
12:10	2A10 R&D部門からの新規事業創出を支援する生成AI活用手法 ○平野由希子, 岸 和人, 伊藤達雄, 山田勝幸, 加藤 勉, 余平哲也(リコー)	2B10 若手研究者意識調査から見る研究エコシステムの課題 ○標葉隆馬(阪大)	2C10 討論	2D10 サークュラーエコミーにおける「モノづくり」に関する論点を整理する～生産機械・設備の開発方向性の一考察～ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)	2E10 公共システム・ソリューションビジネスにおける市場変化と企業の適合に関する分析と考察 ○渡邊裕樹, 若林秀樹(東京理科大)	2F10 発表中止	2G10 From Quantity to Quality: How China's Bayh-Dole Act Amendment Transformed University Patent Landscape ○中村健太, 計 恵敏(神戸大)	12:10
12:30	2A11 討論	2B11 討論		2D11 討論	2E11 Excelベースの大規模書誌データ取得・分析支援ツールの開発 ○山下泰弘, 野澤龍介, 花田文子, 村野文菜(JST)		2G11 インドのディープテックスタートアップ・エコシステムの振興策について ○藤原孝男(JST/豊橋技術科学大)	12:30
12:50								12:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑥ 座長 樋原伸彦	一般講演 国際(競争と協調)① 座長 伊藤正実	一般講演 研究・イノベーション政策 ④ 座長 岡村麻子	一般講演 人材③ 座長 吉岡(小林)徹	一般講演 産官学連携・地域④ 座長 小林俊哉	一般講演 技術経営(教育・育成)② 座長 祐野 恵	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑤ 座長 蟹 雅代	
13:30	2A15 AI進化を超えるキーエン スとソニーグループの卓 越戦略 ○清家彰敏(富山大/ハ リウッド大学院大), 清家 大嗣(東大)	2B15 OpenAlexを用いた国際 共著実態可視化システ ムの構築と分析例 ○佐々木達郎, 北島謙 生, 小柴 等(NISTEP)	2C15 データ管理計画の国際 標準モデルと各分野に おける研究データライフ サイクルとの比較分析 ○南山泰之, 林 和弘 (NISTEP)	2D15 高度技術人材養成システ ム「TCカレッジ」のオール ジャパン標準化に向けた 取り組み ○梶見吉朗, 高田綾子, 高橋久徳, 江端新吾(東 工大)	2E15 関西広域産業共創プ ラットフォームが展開す る企業支援の好事例 ○中村 修(関西広域連 合/産総研), 徳丸亀鶴 (関西広域連合/住友電 工), 阪上尚平(関西広 域連合/池田泉州銀行)	2F15 自律分散社会が求める 新しいキャリア教育~内 発的動機付けに基づく人 生の描き方~ ○河野翔一, 宮坂修平, 羽生田悠, 山本晋也(法 政大)	2G15 辺境変革論からの援用 による、日本の電気機器 企業における中心的な技 術の変化 ○奥村寿朗, 伊佐田文彦 (関西大)	13:30
13:50	2A16 生成系AIとチップレット時 代のビジネスモデル ○若林秀樹(東京理科 大)	2B16 OpenAlexで見る米中国 際共著関係の様相 ○北島謙生, 小柴 等 (NISTEP)	2C16 日本のオープンサイエン ス政策の現状とオープン アクセス義務化の影響 ○林 和弘(NISTEP)	2D16 キャリアコンサルティング 普及が自律的キャリア促 進への影響についての 研究 ○ HE LIUZEYU (亜細亜 大)	2E16 研究開発型中小企業に おける「従業員一人当た り売上」に寄与する要因 の定量分析 ○鈴木勝博(桜美林大)	2F16 日本型教育の産業的な 海外展開に関する研究 ○高橋 淳(東京理科大 /サインウェーブ), 中山 裕香子(東京理科大)	2G16 日本の環境分野における 研究開発投資 ○林 信濃(常葉大)	13:50
14:10	2A17 チップレット時代におき る業界構造変化と付加 価値シフト ○若林秀樹(東京理科 大)	2B17 International collaboration on hydrogen from observation of technology value chain: Japan and GCC ○ MITA Kaori(東大)	2C17 オープンデータ時代の研 究者: 研究内容と研究様 式のパラダイムシフト ○沼尻保奈美, 竹之内高 志, 林 隆之(政研大)	2D17 人材の流動化が進む化 学素材メーカーの営業組 織運営~新規ビジネスを 生み出せる営業組織を目 指して~ ○桑原里枝子, 井上悟 志(東京理科大)	2E17 地域共創における総合建 設業の役割と事業プロセ スの考察 ○佐藤大樹(大成建 設), 井上悟志(東京理 科大)	2F17 生成AIを積極的に受け 入れる組織文化の醸成 条件とは ○堂本尚之, 若林秀樹 (東京理科大)	2G17 建築事業でコスト競争か ら脱却するための価値創 造戦略~CO ₂ フリー水素 供給システムを付加価値 提案として~ ○中里壮一(東京理科大 /安藤・間), 井上悟志 (東京理科大)	14:10
14:30								14:30

10月27日(日)14:30~15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
14:30	2A18 データセンター多様化時代における、データ復旧事業者の生存条件とは？ ○本田慧太(東京理科大／メルコ), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2B18 大学の国際志向が大学発ベンチャー創出に与える影響の実証分析 ○小島千草(名古屋市立大)	2C18 工学系に着目した研究データ入手や公開に関する意識調査： NISTEP2022 調査データの再利用 ○林 和弘(NISTEP), 今若珠月(NISTEP／九大), 池内有為(NISTEP／文教大)	2D18 発表中止	2E18 島津製作所の共同研究を通じて人材育成を目指すREACHプロジェクト ○平丸大介, 中西博昭, 飯田順子(阪大・島津分析イノベーション協働研究所)	2F18 子供の内発的動機を高める実践的社会教育プログラムの開発 ○黄瀬真理(Link & Innovation), 黄瀬柚葉(中村中学校3年生), 三留丈樹(Virgo), 山本晋也(Link & Innovation)	2G18 半導体製造装置メーカーの拠点立地に関する戦略の検討～集中と分散の最適条件とは～ ○小山裕貴(東京理科大／芝浦メカトロニクス), 若林秀樹(東京理科大)	14:30
14:50	2A19 ”イノベーションの黒子”としてのメガバンクのあるべき姿(Ⅱ) ○西村卓也(三菱UFJ銀行／東京理科大), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)		2C19 Research Integrity and Research Security in Open Science Infrastructure, Policies, and Operation & Management: Enhancing the effectiveness of collaborative research across nations and academic disciplines ○Takehito Kamata (Sophia Univ.)	2D19 国会議員連盟「教育立国推進協議会」を軸にした社会連携について ○若月 聡(東京理科大／東邦大学／日大／日本工業大／日本保健医療大／千葉市青葉看護専門学校等), 若月温美(東葉高等学校／玉川大)	2E19 AI創薬の特許動向と今後の対応 ○加藤 浩(日大)		2G19 次世代電池の開発動向とマネジメント ○加藤敦宣(成城大)	14:50
15:10								15:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)⑦ 座長 清家彰敏	一般講演 国際(競争と協調)② 座長 鈴木勝博	一般講演 研究・イノベーション政策⑤ 座長 林和弘	一般講演 人材④ 座長 山下泰弘	一般講演 科学と社会③ 座長 佐々木達郎		一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)⑥ 座長 林信濃	
15:20	2A20 半導体周辺企業のシナジー創出戦略とは—コングロメリット材料メーカをケーススタディとして— ○城野啓太, 若林秀樹(東京理科大)	2B20 技術のみなし輸出に関する法令改定における大学の対応の時系列的分析 ○伊藤正実(群馬大)	2C20 発表中止	2D20 大学知財マネジメントの改革、専門人財と事務職員の協働最適化にむけたフレームワークの開発と実践 ○矢田哲也, 河野恵美子, 鷺島一郎, 高橋真木子(金沢工大)	2E20 デジタル技術の社会受容性をめぐる研究～定性調査からの示唆～ ○日戸浩之(東京理科大)		2G20 技術レベルとビジネスレベルの2軸マップによる定量的研究 ○高橋宏昌, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	15:20
15:40	2A21 日本半導体市場の成長に向けて、金融機関が整えるべき支援～セクター毎に異なるアプローチ～ ○井本雅博(東京理科大/三菱UFJ銀行), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2B21 タイヤGVC変遷からみた国の競争力戦略選択:グローバルサプライハブかグローバル調達か? ○馬場敏幸(法政大)	2C21 防衛力抜本的強化時代に求められる国と防衛産業の新たな関係について ○杉田屋友敦, 若林秀樹, 井上悟志(東京理科大)	2D21 企業内技術士の役割と企業における技術士の活用 ○鈴木敬一(鈴木技術士事務所)	2E21 大学教育における科学コミュニケーション活動への教員の意識—九州大学の質問票調査より ○小林俊哉(九大)		2G21 技術レベルとビジネスレベルの2軸マップから、将来技術に対する最適なビジネスモデル戦略を立案 ○高橋宏昌, 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	15:40
16:00	2A22 統合精密機器メーカーのリソースを有効活用するための経営形態～コンポーネント事業の成功要因～ ○樫本美菜子(東京理科大/ニコン), 若林秀樹, 小林憲司(東京理科大)	2B22 在日外資系企業によるイノベーション活動の概観 ○安田英土(東海大)	2C22 トランスフォーマティブ・イノベーションの実現に向けた技術インテリジェンス機能の在り方に関する一考察 ○一色俊之, 大宮俊孝, 吉野順也, 山田英永, 植木健司(NEDO)	2D22 博士人材のトランスフェラブル・スキルと就職後の職務満足・異動 ○吉岡(小林)徹(一橋大), 片岡純也(日大), 横田一貴(横国大), 柴山創太郎(東大), 川村真理(NISTEP)	2E22 日本におけるブロックチェーンおよび分散型科学(DeSci)の受容理由とその現状 ○根本一希(東大), 植田航平(九大), 工藤柊真, 白崎早紅耶(金沢大)		2G22 GX債券に学ぶR&Dポートフォリオ最適化とハイテク資金調達スキーム ○若林秀樹, 飯島良介(東京理科大)	16:00
16:20								16:20

10月27日(日)16:20~17:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
16:20	2A23 アナログ半導体専業メーカーが半導体業界と共に成長するためには ○大川 智(トレックス・セミコンダクター), 井上悟志(東京理科大)	2B23 ブリュッセル効果の分析を通じた、今後の国際的ルール形成への示唆 ○田中武久(パナソニック総研)	2C23 地域研究基盤の再構築に向けた共創型アプローチ: 島根と宮崎の事例から ○安藤二香, 田原敬一郎(未来工研), 吉澤 剛(関西学院大)	2D23 科学技術政策における博士人材の活用に関する分析: 行政官の意識調査を用いて ○祐野 恵(京大)	2E23 医学研究における科学者の社会的な責務: イギリスの事例を参考にして ○佐々木香織(札幌医科大学)		2G23 テック価値、マネジメント価値、ビジョナリー価値の定量評価の試み ○若林秀樹, 高橋宏昌(東京理科大)	16:20
16:40	2A24 シン・ショーシャ論: 半導体商社を儲かるようにカエル ○柳瀬 拓, 井上悟志(東京理科大)			2D24 経営層と現場を繋ぐ技術系ミドルマネージャーの価値に関する研究 ○金澤良美, 若林秀樹(東京理科大)	2E24 科学生産性指標を導くプロセススペースの数理モデリング ○別所和博(埼玉医科大学)		2G24 知的財産活動に関する権限移譲とイノベーションの関係 ○蟹 雅代(名城大), 西村陽一郎(中央大)	16:40
17:00								17:00

第 39 回年次学術大会実行委員会

委員長	白肌 邦生	北陸先端科学技術大学院大学
委員	犬塚 隆志	つくばツインスパーク
	岡村 麻子	文部科学省科学技術・学術政策研究所
	北口 貴史	北陸先端科学技術大学院大学
	鈴木 睦昭	国立遺伝学研究所
	隅藏 康一	政策研究大学院大学
	藤原 綾乃	東北大学
	山下 泰弘	国立研究開発法人科学技術振興機構

第 39 回年次学術大会 講演要旨集

8,000 円

2024 年 10 月 26 日 発行

編集 一般社団法人研究・イノベーション学会
第 39 回年次学術大会実行委員会

発行 〒135-0033 東京都江東区深川 2-6-11
富岡橋ビル 4 階
一般社団法人研究・イノベーション学会
下田 隆二

TEL/FAX: 03-5620-0577

銀行振込口座 三菱 UFJ 銀行深川支店
普通 0937744

製作 レタープレス株式会社

本要旨集の内容の一部あるいは全部を無断で複製すると、
著作権および出版権侵害となることがありますのでご注意
ください。